古民家「雨露（あめつゆ）」

懐かしくも美しい、居心地抜群の空間に再生
宿泊事業を皮切りに多用途で貸出をスタート

梅田公民館のほど近く、県道桐生田沼線沿いに佇む築170年の家屋を、宿泊をはじめ様々な用途での活用を見据えリノベーションした古民家「雨露」が、このほど完成した。

運営するのは、建築士として多数の古民家再生に携わり、和インテリア小物などのデザインも手掛ける中野久美さん。自身でも古民家を所有したいと思い立ち、琴線に触れたこの建物を令和2年春に取得。中野さん自らの設計により、5年間の歳月をかけて、丁寧に整備を施した。

長閑な佇まいの建物に入ると、薪ストーブを配した土間の右手に、高い天井に梁を露わにした、開放感あふれる広間と畳の和室が広がる。床や天井には地元・梅田町の杉材を使用。随所に配されたアンティークな調度品や古時計も古民家の味わいを引き立てる。「雨露」の名は、縁側から望む向かいの山に雨降る景色の情感から着想。聞こえる桐生川のせせらぎも、癒しのひとときを演出する。

自慢の浴室には、中野さんが青森県蔦温泉のリノベーションを手掛けた際に用いた、天然の青森県産十和田石を使用。カフェ用の厨房も備える機能的なキッチン部分も含めて天井の窓から自然光を取り込み、明るく洗練された空間に仕上げている。

自然豊かな環境にあって中心市街地からも車で約10分という立地で、「観光情報のほか、市街でも飲食を楽しめるようお客様へご案内したい」と話す中野さん。令和8年1月より一棟貸しの宿泊事業からスタートし、追ってカフェなどのチャレンジショップや多目的レンタルスペースとしての貸出を開始する。別棟で今後サウナも整備予定。思わず時を忘れるほどの心地良さとともに、訪れる人々と地域を結び潤いをもたらす古民家「雨露」が、待望のスタートを迎える。

【古民家「雨露」】
●住所／桐生市梅田町1-835
●ＨＰ／https://ametsuyu-kiryu.com/
＊宿泊・貸出プラン等は今後HPに掲載予定
@ametsuyu2022_kiryu
雨露

〈レセプション開催予定〉

○日時
12月6日（土）午後1時～8時
＊事前申込は不要で、どなたでもご見学いただけます
○問合せ
090-1618-4031（中野さん）